

**新型コロナウイルス感染防止対策に伴う令和5年度入学試験に関する特別対応措置について**

令和5年度入学試験についての本学の対応措置は下記のとおりといたしますので、ご確認をいただきますようお願いいたします。  
また、今後対応措置に変更があった場合には、改めて本ホームページ上でお知らせいたします。

記

**1. 入学試験日程の振替措置**

県内外の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、本学では今後の試験日程について、以下に該当する志願者で、試験当日9:00までに本学入試・広報課へ連絡をした者に対し、日程振替の特別対応措置を行います（一部方式を除く）。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- (2) 試験の前から継続して発熱・咳等がある者

※試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、基礎疾患等により重症化しやすい方で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合は、試験当日の対応等について、事前にかかりつけ医等へ相談するとともに、振替受験等の検討をしてください。

※発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者は、可能な限り試験前日までに本学入試・広報課へ問い合わせてください。

入試区分	本試験日	振替実施日	合格発表
HONORS 特待生（スポーツ）	10月15日	11月17日	12月1日
総合型選抜Ⅰ		12月17日	12月23日
学校推薦型選抜A	11月17日	12月17日	12月23日
学校推薦型選抜B			
同一学園推薦型選抜			
HONORS 特待生（検定資格・音楽）			
編入学試験	11月26日	12月17日	12月23日
社会人入学試験Ⅰ期		3月16日	3月22日
外国人留学生入学試験Ⅰ期		2月8日	2月21日
学校推薦型選抜C	12月17日	なし	—
総合型選抜Ⅱ		2月8日	2月21日
一般選抜	2月8日	3月16日	3月22日
外国人留学生入学試験Ⅱ期		なし	—
帰国子女入学試験		なし	—
総合型選抜Ⅲ		なし	—
社会人入学試験Ⅱ期	3月16日	なし	—

●大学入学共通テスト利用選抜について

入試区分	出願期間・試験日	対応等
大学入学共通テスト利用選抜 前期日程	出願期間 1月5日～1月27日 【音楽学科の実技試験日:2月8日】	※大学入学共通テスト（1月14日・1月15日の本試験又は1月28日・1月29日の追試験）の成績で判定 【音楽学科の実技試験の振替実施日:3月16日 合格発表:3月22日】
大学入学共通テスト利用選抜 後期日程	出願期間 2月20日～3月13日 【音楽学科の実技試験日:3月16日】	※大学入学共通テスト（1月14日・1月15日の本試験又は1月28日・1月29日の追試験）の成績で判定 【音楽学科の実技試験の振替実施日:なし】

\* 別日程への受験振替にかかる追加の入学検定料は不要です。

\* 上記の特別対応措置については、以下の手続きが必要となります。

- (1) 試験当日9:00までに本学入試・広報課へ連絡してください。
- (2) 「特別対応措置意思確認書」を送付しますので、下記の書類と併せて提出してください。
  - ①新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、または濃厚接触者として連絡を受けた場合は新型コロナウイルス感染症に関する経緯を記載した書類
  - ②新型コロナウイルス関連以外の疾病等の場合は医師の診断書
- (3) 受験振替による受験を希望しない場合、または振替措置がない入試方式の場合は、入学検定料を返還いたします。

## 2. 編入学試験（外国人編入学）及び外国人留学生入学試験の出願資格に関する特別措置

新型コロナウイルス感染拡大の影響により日本留学試験及び日本語能力試験が中止となり、各証明書を得られなかった受験生については、以下の(1)、(2)により対応します。ただし、(1)、(2)の方法が取れない場合には受験は認められませんのでご理解ください。

### (1) 本学所定の「日本語能力認定証」の提出

- ①認定証の作成には証明者（現在所属している機関の日本語教育担当者等）が必要です。
- ②認定証の様式につきましては、事前に鹿児島国際大学入試・広報課（099-261-3211）へご相談ください。

### (2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響がなかった他の日本語能力試験の結果の提出

- 日本語能力試験 N2 以上のレベルに相当する主な日本語能力試験のレベル
- ①J.TEST 実用日本語検定：C 級以上
- ②TOPJ 日本語運用能力試験：中級 B～中級 A 以上
- ③J-cert 生活・職能日本語検定：B2（準上級）以上
- ④JPT（日本語能力試験）：525 点以上
- ※①～④以外の日本語能力試験を受験した結果で出願する場合には、事前に入試・広報課へご相談ください。

## 3. HONORS 特待生入学試験の選考方法に関する特別措置

「令和5年度入学試験要項」に記載された選考方法に、以下の事項を加えます。

### (1) スポーツ分野

以下の①～③を参考に選考します。

- ①高校入学以降の大会や記録会等の記録や実績
- ②高校の顧問（教員）の所見（本学のスポーツ分野担当者と協議を行った上で記載）
- ③志望理由書等に記載された本人の努力のプロセス、入学への意欲等

### (2) 検定資格分野

原則として「令和5年度入学試験要項」の別表1（26ページ）の資格取得者を受け付けます。

### (3) 音楽分野

①感染症対策を十分に講じ、実技試験を実施します。

※実技試験の実施に際しては、以下の措置を行います。

- 換気の徹底を行います。
- 検温を行います。
- 受験生と審査する教員の距離を3メートル以上確保します。
- ピアノ演奏の前後には手指消毒をお願いします。
- 管弦打楽器及び声楽の演奏の後は毎回床を消毒します。
- 管楽器受験者の唾抜きタオルは演奏者ごとに新しいタオル（ペーパータオル）を準備します。

②今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本学で実技試験を受けられない場合には、動画を含む音源提出（音源審査）を認めます。

#### 音源審査に関する留意事項

- 音源審査のための提出媒体は、DVD 提出の他、メモリーカードや USB メモリでの提出も受け付けます。
- 動画の作成・提出方法等については「令和5年度入学試験要項」の DVD 音源提出要領（96 ページ）を参考にしてください。
- 特に、動画の収録に際しては、受験生本人の上半身アップを冒頭に収録し、演奏時は受験生の顔と演奏の手元がよく見えるよう、収録は「始めから終わりまで、すべて通して」録画してください。
- 提出する録画データのコピーを必ず各自で保存しておいてください。

③志望理由書等に記載された本人の努力のプロセス、入学への意欲等も評価に含みます。

#### 4. 音楽学科の実技試験に関する特別措置

- (1) HONORS 特待生の希望者は原則として実技試験を受験してください。
- (2) 器楽コース、声楽コースの希望者で、受験に実技試験を伴う場合については、希望により実技試験、または音源審査の二通りから選択できることとします。
- ①感染症対策を十分に講じ、実技試験を実施します。
- ※実技試験の実施に際しては、以下の措置を行います。
- 換気の徹底を行います。
  - 検温を行います。
  - 受験生と審査する教員の距離を3メートル以上確保します。
  - ピアノ演奏の前後には手指消毒をお願いします。
  - 管弦打楽器及び声楽の演奏の後は毎回床を消毒します。
  - 管楽器受験者の唾抜きタオルは演奏者ごとに新しいタオル（ペーパータオル）を準備します。
- ②音源審査を選択した場合には、以下の事項に留意してください。

##### 音源審査に関する留意事項

- 音源審査のための提出媒体は、DVD 提出の他、メモリーカードや USB メモリでの提出も受け付けます。
- 動画の作成・提出方法等については「令和5年度入学試験要項」の DVD 音源提出要領（96 ページ）を参考にしてください。
- 特に、動画の収録に際しては、受験生本人の上半身アップを冒頭に収録し、演奏時は受験生の顔と演奏の手元がよく見えるよう、収録は「始めから終わりまで、すべて通して」録画してください。
- 提出する録画データのコピーを必ず各自で保存しておいてください。

以上